



日本共産党
Japanese Communist Party

第189号

週刊区政報告
安藤たい作ニュース

安藤たい作

区議会主催の財政分析の学習会に参加。「開発優先」の実態を具体的にあはく手掛りになりますね。



ツイッター



アカウント
andotaisaku

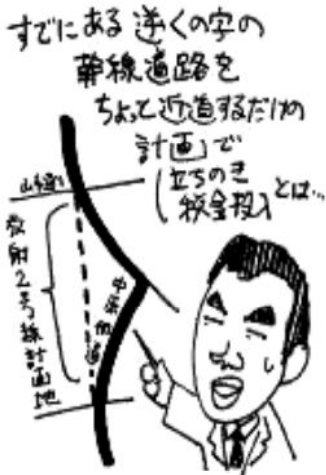
2013年4月28日 安藤たい作事務所：品川区西品川3-16-3 3491-3230

バックナンバー さるのつぶやき 検索

放射2号線
住民説明会

星薬科大から計画の見直し求める意見

都はこの1回の説明会で測量強行の構え



漫画：安藤たい作

4月24日夜、第一日野小学校を会場に、都道「補助第2号線」の事業概要及び現況測量の住民説明会が行われ、参加してきました。250人超の参加で、寝耳に水の望まない道路計画に住民の困惑が広がっていました。

放射2号線とは、大崎や戸越、西大井等で先行して説明会が実施され、反対運動が起こっている29号線と同様の「特定整備路線」。東京都が、火災の延焼を防止、避難路や緊急車両の通行路となる「命の道」などと説明し、2020年までに整備するべく強断に推進している道路です。

【放射2号線】とは

- ・安楽寺脇付近から入り、日野小グラウンド脇、荏原第一中学校脇、星薬科大学の敷地を通り、平塚橋交差点付近に抜ける道路。
- ・昭和21年戦災復興道路として都市計画決定
- ・全長約1.2キロ、幅25～33メートル
- ・路線上にはおよそ200棟の建物



説明会に参加し、地域住民の声に耳を傾ける白石たみお都政対策委員長（4/24・第一日野小 安藤撮影）

星薬科大「並木道は残し道路は別な所へ」と計画変更を求める 今回の説明会の対象となったのは、平塚橋交差点から北へ600メートルの範囲です。しかし、星薬科大学の敷地や並木、民間企業の敷地など、木造住宅が密集している地域ではないにも関わらず「延焼遮断帯」と説明する都の説明には説得力がありません。しかも、すぐ近くには中原街道が通っており、どうして今この道路を住民を立ち退かせてまで通さなくてはいけないのか、最後まで参加者の頭には「？」マークが浮かんでいました。計画地の大地権者の星薬科大学からも2名の方が質問。「はたして妥当な計画なのか」「現在ある並木道は延焼遮断に有効。（それを潰してしまう）道路は別なところに作ってほしい。より安全な方法、防災性が高い方法を取ってほしい」と計画の変更を迫りました。しかし、明確な返答はなく、全ての質問は一回だけのやり取りに制限、わずか35分で終了しました。説明会後、都に質すと「測量実施は理解された」との回答。たった一度の「聞き置く」だけの説明会で事業認可のための測量を強行する構えです。こんなやり方は許されません。

生活相談はお気軽に

【平日日中】5742-6818 【土日・夜間】3785-2810

当ニュースに対するご意見・ご感想は

e-mail antai@jcp-shinagawa.com/FAX 3491-3230



大崎駅・山の手線ホームからベンチが 消えた…「困ります」の声



ベンチが消えたホーム。設置の跡がうっすら残っていました

「以前はあった大崎駅のホームのベンチが無くなってしまった。なんとかならないのでしょうか」- 地域のお住まいの80代の方から相談が寄せられました。さっそく現地を見ると確かに…無い。JRにも問い合せてみると、「ホームドアを設置したのでスペースが狭くなり、利用者の安全性を考え、撤去した。」との事。しかし、安易に撤去、でよいの

でしょうか。場所やイスの形状など工夫すればよいのでは？高齢者に優しい駅へと改善が必要。今回の撤去、皆さんはどう感じましたか？ご意見をお聞かせ下さい。



**ありがとうございます
ございました！**

4・22 大井町きゅりあん
日本共産党演説会に
一〇〇〇名の参加

毎週火曜日午後1時～5時*は生活相談会

*火曜以外でも、いつでもご相談下さい

【安藤たい作事務所】
西品川3-16-3 3491-3230

大崎駅南改札口から出て右へ
歩行者デッキ直通、徒歩5分！

弁護士さんと一緒に
相談を受けます

**5月の無料
法律相談会**
(毎月第3火曜日)
5月21日(火)
夜6:30～8:30
【予約・問い合わせ】は
3785-2810
または3491-3230
安藤たい作事務所まで
主催：共産党品川地区委員会

鏡を見ないで
着物を着ましょう

着付け教室
(毎月第3水曜日)
14時～16時
着物の持ち合わせのない方でも参加できます

*事前にご連絡ください
会場：安藤たい作事務所
3491-3230 (留守電あり)
参加料500円
主催：西品川大崎地域後援会